

記シ玉ノニ据レハ當初ヨリ豊國ノ廢ヲ見ツヘ
シ天ノ廢スル所ヲ興サントスルハ聖賢ノ道ニ
アラス然ラハ其旧物ヲ世ニ披露セシメシハ
憚ルヘキノ一ナラニカ
西本願寺專修寺佛光寺興正寺宗号之儀先方ヨ
リハ浄土真宗ト認出候共奉行所ニ而伺書ハ勿
論其外申渡之書付請證文以來一向宗ト認可申
候浄土真宗ト申宗号之儀者差障有之ニ付決而
奉行所ニ而ハ認申間鋪ト申合ハ安永四未ノ十
一月十八日ノ事ナリ前冊其概略ヲ記ス尚詳ニ

別録ニ載タリ
鉄炮誤テ人ヲ殺スハ希有ノ異事ナリ今二例ヲ
記ス下左ノ如シ

享和二戌年十一月廿三日伊豆守殿江直達同
十二月七日御同人御下知書右京殿へ直御渡
伺之通同月十一日落著

越前國篠岡村長大夫儀同国種村幸助猪
ヲ并候翦玉ニ中リ相果候一件吟味伺書

松平周防守

當九月十一日御渡被成候有馬左兵衛佐申